

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	2072 課長会議
		決裁期日	平成 2 0 年 2 月 2 7 日
名 称	課長会議（2 月臨時 ）会議録		
日 時	平成 20 年 2 月 26 日 午後 1 時 00 分 ~ 午後 1 時 40 分		
場 所	上富良野町役場 3 階第 3 会議室		
出席者	副町長、会計管理者、課長職(内 1 名代理) 11 人 説明員 2 名 事務局 1 人 （別紙のとおり）		合計 14 人

内 容

副町長あいさつ

- ・本日は、平成 20 年度予算付帯資料として提出する財政見込みについて審議いただく。3 月定例議会の上程案件については、それぞれ準備されていることとは思うが、遺漏のないようお願いする。

進行：副町長

1 財政計画について【総務課】<別添資料参照>

副町長：平成 20 年度から 24 年度までの 5 ヶ年の財政計画について説明願う。

企画財政班主査：平成 20 年度から 24 年度までの 5 ヶ年の財政計画を示すが、歳入歳出について性質分類により、2 月 19 日現在の推計基礎数値を基に算定したものである。国・道等の制度改正により変動すること、平成 20 年度以降の普通交付税基準財政需要額は 0.6%の減率による積上げに事業費補正を行ったもの、防衛施設周辺整備調整交付金は投資的特定財源として処理、繰入金は基金支消計画に基づくもの、投資的事業は 20 年度分は予算額で 21 年度以降は一般財源 250 百万円ベースで算定している。

2 ページには基金支消計画と平成 20 年度財政指標、3 ページに財政収支年次推移、4 ページに地方債及び基金の残高推移と財政指標の年次推移を示している。

以下、推計基礎と特徴的事項について資料に基づき説明。

副町長：発言があればお願いする。

会計管理者：財政力指数は改善の方向を示しているが要因はあるのか。 財源移譲により地方交付税が地方税に置き換わっている関係で数値上の改善が見られるだけで、実質的なものではない。

副町長：平成 21 年度以降 50 億円台の財政規模になる想定である。ここに示した財政見込の 20 ~ 22 年度を基礎に、総合計画実施計画をリンクさせて、3 ヶ年の財政計画を作成することになる。

今般議会で質疑内容が予測されるものについては、事前に町長と十分な情報共有を図ってもらいたい。

2 その他

副町長：その他案件として発言があれば求める。

(1) 議会日程等について【総務課】

総務課長：本日午前中に議会運営委員会が開催され、議会日程が決定されたのでお知らせする。先に示していた予定通り、3月4日を開会日に、5日、11日、12日、19日の5日間となる。

5日が一般質問締切日になっており、質問者が7名以下の場合は12日は閉会日となる。平成20年度予算は、13日、14日、17日、18日の4日日程の予算特別委員会に付託される。

なお、本議会及び予算特別委員会の説明員報告は、それぞれ期日までに行ってもらいたい。

議会事務局長：例年は予算特別委員会中に資料請求が行われてきたが、今委員会からは、事前に要求資料を事務局で取りまとめて、請求することとした。各議員の資料請求期間は2月28日～3月11日までとしているが、出来るだけ早い時期に取りまとめて請求するので、対応願いたい。

また、従来日程を詰め込んだ結果、待機者が翌日に繰り越す等などの支障が出ていたため、一般会計においては、今期から1日目は4款までとする日程組みを行う。

副町長：組織として責任ある資料を請求したいので、私及び町長との調整時間を考慮いただき、とりまとめを早めにしてもらいたい。

【以上午後1時40分終了】